

夏休み工作教室



燃料水素。

— 燃料電池自動車は未来を動かす —

環境に優しいエネルギーである
電気、燃料電池を利用した車の製作作り

最先端のテクノロジーを学習することができる
組み立て式の燃料電池カーの製作又は青色発光ダイ
オードの実験と蓄電池で走る電気カーの製作です。

普通の工作キット組み立ての要領で
簡単にできます。

開催日 平成27年 8月22日 (土)

場所:

東館

大会議室

時間

午前:10時~12時 午後:13時30分~

15時30分

内容

午前: 電気カー製作と青
色発光ダイオードの
実験 午後: 燃料電池カー (マグネ
シウム)

受講料

¥500
(材料費)

定員

先着各々20名

対象

小学校低学年
から中学生

・小学校低学年(小3以下)の方は保護者の付き添いをお願いします。

四日市市勤労者・市民
交流センター

お申込
みは



059-347-3000

(火曜日を除く8時30分~20時30分)

受付期間: 7月25日以降 8月10日迄
各コース共定員になり次第、募集を
打ち切らせて頂きます。

低炭素社会

水素がつくる未来を形に

水素エネルギーによる低炭素社会を実現する一歩、
水素製造技術と水素ステーション。



FCVの仕組み

水素ステーション

①空気(酸素)と水素を
燃料電池に送る

空気(酸素)



水素

水素
タンク

燃料電池

モーター



③電気をモーター
に送電

②燃料電池で空気と水素の
化学反応により電気と水をつくる

電気自動車の仕組み

モーター(電動機)

エンジン代わりに
タイヤを動かす。

バッテリー(蓄電池)

蓄電池(リチウムイオン電池
など)が燃料タンクの代わりに
ここに電気をためる。

コントローラー(制御装置)

アクセルペダルと連動して、
バッテリーから送られてくる
電気エネルギーを調整して
モーターに伝える力をコントロールする。

充電器

家庭用コンセントから
充電する。



マグネシウムと塩水で発電!

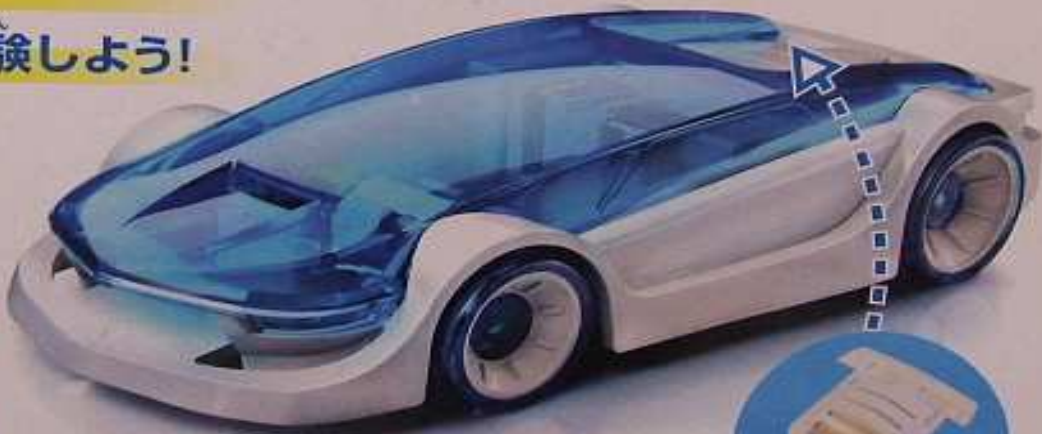
マグネシウム燃料電池カー

JS-7900

環境にやさしい

新エネルギーを体験しよう!

塩水で走り出す!



マグネシウム
燃料電池

ホームページ <http://www.elekit.co.jp>